

9. 中国（地域別調査機関：公益財団法人中国地域創造研究センター）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (中国)	◎	競艇場（企画営業担当）	・4月以降は券の発売時間も十分に確保でき、6月には全国発売のG3競走が開催されるため、景気は良くなる。
	◎	住宅販売会社（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進めば更に景気が改善傾向に向かう。
	○	商店街（理事）	・新型コロナウイルスの影響は大きいですが、何かのきっかけで景気が良くなる可能性がある。ただ、新型コロナウイルスに対する不安もあるため、一気には良くならない。
	○	一般小売店〔茶〕（経営者）	・緊急事態宣言が解除され、先週末から人が動き出したように感じる。春になり、暖かくなることで、外出者が増加し、少しずつ経済が上向いていく。
	○	百貨店（外商担当）	・客が新型コロナウイルス禍の立ち振る舞いのある程度理解し、行動している。客の心理は、確実に改善傾向にあり、株価の上昇等好材料はある。マスコミには、否定的見解の報道が多く、ワクチン接種などの動きが鈍いため、それらを解決し、人々が安心して生活できる雰囲気になれば、景気は確実に良くなっていく。
	○	百貨店（営業企画担当）	・気温が上昇し、新型コロナウイルスの感染者数が減少することで、イベントが本格的に開催されるようになり、景気はやや良くなる。
	○	スーパー（店長）	・密を避けるため、チラシを削減したり、タイムサービスを控えたりしても、来客数が伸びてきているため、今後、景気はやや良くなる。
	○	スーパー（総務担当）	・客の動きが良くなり、景気もやや良くなる。
	○	コンビニ（エリア担当）	・このまま来客数が回復するため、景気はやや良くなる。
	○	コンビニ（エリア担当）	・夏に東京オリンピックが開催されるため、景気はやや良くなる。
	○	コンビニ（支店長）	・新型コロナウイルスの動向次第であるが、景気はやや良くなる。
	○	コンビニ（副地域ブロック長）	・イベントや国内旅行の再開で、来客数が今以上に増加する。プロスポーツも始まり、来客数は前年を上回る。
	○	乗用車販売店（統括）	・新型車効果で景気は多少良くなる。
	○	乗用車販売店（営業担当）	・気候も良くなり、新型コロナウイルスのワクチン接種で感染が終息してきたら、来客数が増加する。
	○	乗用車販売店（店長）	・整備入庫が多く、土日にもぎわっていることが新車販売にも好影響を与え、商談数も少しずつ増加する。
	○	自動車備品販売店（経営者）	・人々が新型コロナウイルス禍の生活に飽き、普通の生活に戻りつつあるため、景気はやや良くなる。
	○	その他専門店〔和菓子〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が薄れ、景気はやや良くなる。
	○	その他専門店〔時計〕（経営者）	・気候が良くなり、来客数が増加する。
	○	その他小売〔ショッピングセンター〕（支配人）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、東京オリンピック開催が確定すれば、客の動きが活発になり、安近短ではあるが、消費も上向いてくる。
	○	高級レストラン（事業戦略担当）	・自治体ごとに支援策が実施されれば、景気はやや良くなる。
○	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの動向次第であるが、東京オリンピックを始め、世の中に動きが出てくる時期となり、人も増加するため、景気はやや良くなる。	
○	一般レストラン（経営者）	・国民の大半が新型コロナウイルスのワクチンを接種すれば、景気は少し良くなる。	
○	一般レストラン（店長）	・新型コロナウイルスの動向次第であるが、客の動きが活発になってきており、徐々に大人数での予約も増加している。5月以降は修学旅行などの客も入ってくるので、景気はこのまま回復していく。	
○	都市型ホテル（企画担当）	・緊急事態宣言の解除後も新型コロナウイルスの第4波の不安はあるが、週末の人出は元に戻りつつある。大型ショッピングセンターの駐車場も満車になることが多く、客の消費意欲も改善している。Go To EatキャンペーンやGo To Travelキャンペーンの再開への期待は大きく、今後、景気はやや良くなる。	

○	タクシー運転手	・客の自粛意識が弱まり、街中の人通りが増え、売上も多少増加しているが、今後もこうした傾向がますます強まっていく。
○	タクシー運転手	・夜の外出者が増加し、景気はやや良くなる。
○	通信会社（営業担当）	・緊急事態宣言解除により、客に一定の消費意欲が認められていることから、景気はやや良くなる。
○	通信会社（企画担当）	・3か月後には新型コロナウイルスも落ち着き、ワクチン効果の評価も定まって、社会全体にも落ち着きが出てきている。ある程度の抑制は継続されるものの、人々の行動は徐々に通常に戻り、消費も回復していく。
○	通信会社（工事担当）	・新型コロナウイルスの影響が多少緩和し、景気はやや良くなる。
○	テーマパーク（営業担当）	・これから繁忙期になることや県独自の観光キャンペーンの効果が出てくることから、景気はやや良くなる。
○	観光名所（館長）	・このまま新型コロナウイルスの感染者数が増加しなければ、徐々に観光客が戻ってくる。
○	観光名所（館長）	・緊急事態宣言が解除されたため、今後、更に来客数が増加する。
□	商店街（代表者）	・新たに県や市が主体のプレミアム付商品券の発行が行われているが、目新しさがなくなり、余り話題になっておらず、景気は良くならない。
□	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスの影響が続けば、外出者も減少し、景気も良くならない。
□	商店街（代表者）	・人出は増えているが、新型コロナウイルスの感染再拡大の懸念があるため、景気は変わらない。
□	一般小売店〔眼鏡〕（経営者）	・新型コロナウイルスの動向次第で景気が悪くなる可能性もあるが、今後は自粛しない人が増加するため、景気は変わらない。
□	一般小売店〔食品〕（経営者）	・新型コロナウイルスの先行きが不透明で、新しい生活様式を今後も続けていかざるを得ないため、景気は変わらない。
□	一般小売店〔印章〕（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、平常心での生活が取り戻せるようになる。
□	一般小売店〔洋裁附属品〕（経営者）	・人の動きが良くなってくるが、販売量の増加にはつながらない。
□	百貨店（経理担当）	・相変わらず毎日新型コロナウイルス感染の報道が流れ、緊急事態宣言を解除すれば人があふれ、感染者数が増加する状況なので、なかなか景気が上向きにならない。景気が良くなるにはもっと長い時間が掛かる。
□	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスが終息しない限り、景気は回復しない。
□	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種の普及などプラス要因があるものの、変異種や第4波など先行きが不透明である。多少落ち着いたとしても景気回復には時間が掛かる。
□	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスが全国的に改善に向かわない限り、外出や旅行などの自粛ムードが続き、購買動機が減少したままであるため、景気は変わらない。
□	百貨店（売場担当）	・人口の多い地域を中心にリバウンドが出てきており、予断を許さない。新型コロナウイルスのワクチン接種が進むが、現在の状況は変わらない。
□	百貨店（外商担当）	・新型コロナウイルスが落ち着いてきたものの、今後、新型コロナウイルスのワクチン接種が進まないと、景気は現状からあまり変化しない。
□	スーパー（店長）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進まない限り、客の巣籠り状態が続き、景気も変わらない。
□	スーパー（店長）	・今後も来客数が回復する兆しが見えず、現状が続く。
□	スーパー（店長）	・新型コロナウイルスに関する大きな動きや自粛の緩和はなく、客の来店頻度が減少するため、厳しい状況が続く。
□	スーパー（店長）	・緊急事態宣言は解除されたが、新型コロナウイルスの感染者数が全国的に増加傾向で、まだ安心して外出できる状況ではなく、今後も来客数の増加は見込めない。
□	スーパー（営業システム担当）	・自粛への慣れもあって一定の巣籠り需要はあるが、景気の先行き不透明感もあって、財布のひもは固く、景気が良くなる要素はない。
□	スーパー（販売担当）	・新型コロナウイルスが今後どうなるか分からないため、景気は元に戻らない。

<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	・景気が良くなる材料も悪くなる材料もないため、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	・緊急事態宣言が解除されても、新型コロナウイルスの影響が続く限り、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（代表）	・新型コロナウイルスが完全に終息しないため、客が外出を自粛し、新たに洋服を買う機会が増加しない。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・新型コロナウイルスが終息し、東京オリンピックの需要が出てこない限り、景気の回復は見込めない。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・来客数は増加する見込みである。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（企画担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進めば、景気は良くなるが、2～3か月ではまだ景気は回復しない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・決算時期の販売台数の増加を期待したが、前年を大幅に下回るかなり厳しい結果となっており、今後も厳しい状況が続く。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（業務担当）	・新型コロナウイルスの先行きが不透明であり、今後も景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔布地〕（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、人々が安心して街に買物に出掛けるようにならないと、景気は回復しない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔土産物〕（経営者）	・新型コロナウイルスのリバウンドや変異種の拡大が懸念されるなか、景気が好転するとは考えにくく、経費を抑え営業を地道に続けていくしかない。
<input type="checkbox"/>	その他小売〔ショッピングセンター〕（管理担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種やPCR検査体制がまだ確立したわけではなく、第4波の可能性が高い状態で、安直な見直しを行うのは難しい。ただ、今後、ワクチン接種者が増加し、感染拡大の要因が少なくなれば客も安心して外出し、景気も良くなる。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種とそれに伴う感染者数の動向にもよるが、流れは変わらない。
<input type="checkbox"/>	スナック（経営者）	・政府の新型コロナウイルス対策が遅いため、今後も景気はなかなか回復しない。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル（営業担当）	・Go To Travelキャンペーンが再開し、新型コロナウイルスのワクチンが行き届かないと景気回復は見込めない。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル（副支配人）	・宿泊の予約は少ないままで、宴会の予約もほとんどない。Go To Travelキャンペーンの再開が6月以降になることから回復するにはまだ時間が掛かる。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（企画担当）	・新型コロナウイルスの動向次第であるが、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（総支配人）	・新型コロナウイルスの第4波の兆候が見え始め、全国的に県をまたぐ移動については自粛の継続が予想される。また、Go To Travelキャンペーンの再開も6月以降との見通しが強く、当面はゴールデンウィークを除き自治体支援策による地域内での利用需要に期待する。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチンが浸透すれば、2～3か月後の回復が期待できるが、現状では景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（支店長）	・東京オリンピック・パラリンピックが開催され、新型コロナウイルスのワクチン接種者が増加してくれば状況は変わってくる。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・緊急事態宣言が解除され、県外からの訪問客数が増加している。ただ、今後の新型コロナウイルスの動向が不透明なため、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの影響が大きく、夜の動きも良くならないため、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（経理担当）	・先行きが不透明な状況が続くため、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	テーマパーク（管理担当）	・新型コロナウイルスに対する国の施策が不透明なため、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	ゴルフ場（営業担当）	・Go To Travelキャンペーンが再開すれば、回復の傾向が見えてくるが、現状では景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	美容室（経営者）	・現段階では大きな動きがありそうな状況ではないため、今後も変わらない。サービス業関係はまだ新型コロナウイルスの影響が続く可能性があるので気を緩めないよう行動していく必要がある。
<input type="checkbox"/>	美容室（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が続くため、景気は変わらない。

	□	設計事務所（経営者）	・ 来客数は増加するが、予約制等の対応のため大幅な増加とならないことから、景気は変わらない。
	□	設計事務所（経営者）	・ 4月以降も新型コロナウイルスに対する人々の警戒が変わらず、建築に関する制度にも変化がないので、現状が続く。
	□	住宅販売会社（従業員）	・ 新型コロナウイルスのワクチンが一般に普及するまでは経済活動の制限が続くので、景気は改善しない。
	□	住宅販売会社（営業所長）	・ 販売数は横ばいであるが、単価の減少が進行しており、今後、景気は横ばいか悪化となる。
	▲	商店街（代表者）	・ 客が子供服は要らないという感じであり、今後も厳しい状況が続く。
	▲	スーパー（店長）	・ 新型コロナウイルスの影響で、前年の4～6月に売上が伸びたため、今年の4～6月の売上が前年を上回ることはない。
	▲	スーパー（販売担当）	・ 新型コロナウイルスの感染再拡大への懸念から、4月からゴールデンウィークに掛けて予定していた販売促進のためのチラシの配布やイベントの開催を中止する方向で調整している。客の消費意欲も低下し、先行きに不安があるため、景気はやや悪くなる。
	▲	スーパー（業務開発担当）	・ 来客数が徐々に戻ってきているが、客単価は微減となっており、今後、景気はやや悪くなる。
	▲	衣料品専門店（経営者）	・ 新型コロナウイルスの第4波が発生し、景気はやや悪くなる。
	▲	衣料品専門店（経営者）	・ 新型コロナウイルスの影響で外出者が減少し、景気も落ち込む。
	▲	乗用車販売店（店長）	・ 今後、景気が上向きになる要素が余りないため、景気はやや悪くなる。
	▲	乗用車販売店（営業担当）	・ 販売が落ち込む時期になり、新型コロナウイルス禍で営業活動も鈍くなるため、景気はやや悪くなる。
	▲	乗用車販売店（営業担当）	・ 決算が終わり、来客数が減少するので、景気はやや悪くなる。
	▲	放送通信サービス（総務経理担当）	・ 新型コロナウイルスが経済に与える影響の長期化が懸念されており、今後、景気はやや悪くなる。
	▲	設計事務所（経営者）	・ 新年度に入っても官からの仕事がすぐには期待できず、民間も新型コロナウイルスの影響で見通しが立たないため、景気は良くならない。
	×	スーパー（財務担当）	・ 現状は売上が前年を上回っているものの、所得減少による節約により、後は売上が減少する。
	×	自動車備品販売店（経営者）	・ 1都3県の緊急事態宣言解除により、新型コロナウイルスの感染者数が急増しているのが実情である。この先Go Toキャンペーンが実施され、全国の感染者数が増加し、再び緊急事態宣言が発出されると、景気は悪くなる。
	×	住関連専門店（営業担当）	・ どんなイベントを開催しても良い結果が出ておらず、今後も景気は悪くなる。
	×	通信会社（広報担当）	・ 良い物を金を出して買うという行動が余りなく、安価な物に流れるため、景気はやや悪くなる。
	×	美容室（経営者）	・ 新型コロナウイルスの影響が続く限り、景気は元に戻らない。
企業 動向 関連 (中国)	◎	*	*
	○	化学工業（総務担当）	・ 新型コロナウイルスの感染対策により、経済活動が動き出しており、今後、景気はやや良くなる。
	○	鉄鋼業（総務担当）	・ 受注動向に陰りがみられないため、今後、景気はやや良くなる。
	○	輸送業（総務・人事担当）	・ 客の動向に改善の兆しがあり、海外向けの輸出が増加しているため、今後、景気はやや良くなる。
	○	輸送業（支店長）	・ 今後、デジタル化に伴う新たな需要が見込まれ、集配に関する需要が高まっていく。
	○	通信業（営業担当）	・ 新型コロナウイルス禍で一貫した引締めムードから、安全対策を講じた上で経済活動を再開させようという動きに変化してきているため、今後、景気はやや良くなる。
	○	通信業（営業企画担当）	・ 新型コロナウイルスが落ち着いており、今後、案件の引き合い数や販売量が増加する。
	○	広告代理店（営業担当）	・ 景気が好転するという客情報もあるため、今後、景気はやや良くなる。
	○	会計事務所（経営者）	・ ウィズコロナのなか、リスクの最小限化を図りながら事業活動を活性化させざるを得ない。
	□	農林水産業（従業員）	・ 新型コロナウイルスのワクチン等の影響で、景気がどの程度好転するか読めない。

	□	食料品製造業（総務担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、外出する人も増加するが、一方で原料費や物流費も高騰するため、景気は変わらない。
	□	繊維工業（監査担当）	・新型コロナウイルス対策の自粛による来客数の減少を懸念していたが、冬物商戦が終了した現在、例年並みの売上実績だったので、夏物も例年並みに推移する。
	□	木材木製品製造業（経理担当）	・新型コロナウイルスのワクチンの接種状況や変異種による第4波の状況にもよるが、変わらない状況が続く。
	□	化学工業（総務担当）	・景気が特に変化する要因がない。
	□	窯業・土石製品製造業（総務経理担当）	・生産量が回復する要因がなく、現在の水準が継続する。
	□	鉄鋼業（総務担当）	・新型コロナウイルスの影響もあり、景気が急激に回復することはない、横ばいの動きが継続していく。
	□	非鉄金属製造業（業務担当）	・金属価格の高値状態は当面続くと想定しているが、更に上昇することはない。
	□	一般機械器具製造業（総務担当）	・受注量や販売量の動きを見る限り、今後も景気は変わらない。
	□	輸送用機械器具製造業（経営企画担当）	・主要客からの受注内示量は引き続き例年を下回っており、今後も厳しい状況が続く。
	□	建設業（経営者）	・新規案件の引き合いが多少なりともあるため、景気は変わらない。
	□	建設業（総務担当）	・2～3年後の種まきが重要となるものの、予定物件がある。景気は今後も変わらない。
	□	輸送業（総務担当）	・緊急事態宣言が解除されたが、大きな変化はなく、今後も変わらない。
	□	金融業（貸付担当）	・緊急事態宣言解除となっても、新型コロナウイルスの感染者数のリバウンドがみられ、早期終息は見込めず、景気が回復するのはまだ先である。
	□	金融業（融資企画担当）	・向こう数か月は地元自動車完成車メーカーの世界販売の伸び悩みが続くため、系列の自動車部品メーカーの受注はピーク時の9割程度で推移する。
	▲	食料品製造業（経営者）	・国の景気対策等が国民の現状に寄り添う対策でなくなり、貧富の差が一層広がる。
	▲	金属製品製造業（総務担当）	・客の受注成約数は増加していないが、案件は増加している。ただ、鉄の原材料価格が高騰し、採算悪化に拍車を掛ける見込みであり、夏以降も更なる値上げの可能性があるため、景気はやや悪くなる。
	▲	電気機械器具製造業（総務担当）	・一部テレワークの実施や事業活動の制限により人件費や労務費などは大幅に削減ができてきているものの、業種的に対面営業でない新規受注につながらないことが多いため、全体の見通しとしては下向きとなる。
	▲	不動産業（総務担当）	・賃貸住宅需要も落ち着いてきており、2～3か月後は例年どおり、景気は現在よりやや悪くなる。
	×	*	*
雇用 関連 (中国)	◎	—	—
	○	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルスの感染状況や政府、地方自治体の対応次第だが、このままの状態が続けば、人の動きが良くなり、雇用活動が活発になる。
	○	人材派遣会社（支社長）	・新型コロナウイルスが落ち着き、企業が人員の採用に関して前向きになっている。
	○	人材派遣会社（経営戦略担当）	・新型コロナウイルスの終息後を見据え、新規求人を出す業種が拡大しており、今後もこの傾向が続く。
	○	求人情報誌製作会社（広告担当）	・新卒の採用活動は、前年3月の合同説明会全面中止から今年3月は対面とWeb両方の合同説明会へと方向転換され、選択肢が広がったことにより、動員が一昨年より微増となっている。新型コロナウイルスのワクチン接種の広がりや対策の徹底により、少しずつではあるが、企業も街も人も動き始めており、今後、景気はやや良くなる。
	○	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、東京オリンピックが無事開催できることになっていることが前提であるが、2～3か月後は通常の経済活動にかなり戻り、新たなサービスも提供されると予測される。

○	民間職業紹介機関（職員）	・新型コロナウイルスの発生から1年が経過し、ニューノーマルもノーマル化しつつあり、デリバリーなど新たな産業も定着してきている。また、ホテル宿泊のマンスリー化など既存サービスからのサービスの転換も始まり、低迷した売上も回復しつつある。こうしたことから、今後、景気はやや良くなる。
○	民間職業紹介機関（求人・人材採用担当）	・新型コロナウイルスが終息することを見越して人材確保に動き出している飲食店や企業が増加しているため、今後、景気はやや良くなる。
○	学校〔短期大学〕（進路指導担当）	・新卒採用に積極的な企業が少しずつ増加してきているため、今後、景気はやや良くなる。
○	その他雇用の動向を把握できる者	・緊急事態宣言が解除され、4月からは人の移動が活発化する時期に入る。新型コロナウイルスの感染をある程度抑えることができれば、東京オリンピックも開催されるため、景気は良くなる。
□	人材派遣会社（支店長）	・新型コロナウイルスの影響で今の状況がしばらく続く。
□	求人情報誌製作会社（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進む秋口までは、景気は一進一退が続く。
□	職業安定所（事業所担当）	・雇用調整助成金等の申請が減少に転じているが、緊急事態宣言や宣言解除後の感染に対する懸念などから、企業は採用活動に関して慎重になっている。2月の雇用保険関係を前年と比べると、適用事業所数は2.8%増加、被保険者数は0.3%増加し、資格喪失者数は8.2%減少している。2月の求職者関係を前年と比べると、新規求職者数は5.9%増加、有効求職者数は16.7%増加している。
□	学校〔大学〕（就職支援担当）	・新型コロナウイルスが落ち着きかけたが、感染者数が再び増加してきているため、今後も景気は変わらない。
▲	職業安定所（所長）	・新型コロナウイルスの影響は宿泊業のみならず土産物などを扱う小売業、飲食業、土産物を製造する製造業などにも広がっている。緊急事態宣言の解除後も新型コロナウイルスの影響がしばらく続くため、景気はやや悪くなる。
×	—	—